



いざというとき

防災情報

☎自治安心課 ☎内線265~267

家族で防災会議を開こう!

地震や台風などの災害による被害を最小限に食い止めるためには、日ごろの備えが大切です。年に一度は家庭で防災会議を開き、家族みんなで防災対策について話し合みましょう。

- 家族の役割分担を決める
- 最寄りの避難場所と避難ルートを確認する
- 家族が離れ離れになったときの連絡方法を定める
- 消火器、バケツなど消火の備えをする
- 非常持ち出し品をチェックする
- 家の耐震化や家具などの固定をする

非常持ち出し品を準備しよう!

非常持ち出し品を家族構成に合わせて必要最小限に絞込み、目に付きやすいところに置いて災害時に備えましょう。また、ときどき中身を点検して、使用期限などを確認することも大切です。



非常持ち出し品チェックリスト

食料品

- 飲料水、乾パン、缶詰、クラッカー、レトルト食品など



貴重品

- 現金(小銭)、預金通帳、印鑑、その他の重要書類



衣類品

- 衣類、タオル、毛布、寝袋、下着類、上着など



安全対策

- ヘルメット、防災頭巾、救急セット、常備薬、靴など



日用品

- 手袋(軍手)、ティッシュ、ローソク、マッチ、ライター、ロープ、懐中電灯、携帯ラジオ、生理用品、歯ブラシなど



あると便利なもの

- ウェットティッシュ、マスク、ビニール袋、携帯用浄水器、食品用ラップ、ナイフ、缶切り、雨具など



身につけておくと良いもの

- 笛、携帯用カイロ、保険証コピー



この他、二次持ち出し品として長期保存可能な備蓄品を備えておくと良いでしょう。地震の直後は食品の確保が十分にできません。救助活動が受けられるまでの必需品は各家庭で備えておく必要があります。

被災直後の生活を支えるために、一人あたり最低3日間分(できれば1週間)の食料品や飲料水などを準備しておきましょう。水は1人あたり1日3リットルが目安です。

広告

**感知器1つから、消火器1本から
設備設計・施工・保守・保険・リース**

ホーチキは、
総合防災メーカーで
100年以上の歴史があるんだよ!

ホーチキを
とりつけてください。

埼玉ホーチキ株式会社
富士見市関沢2-15-32
TEL049-251-2233 詳しくは 埼玉ホーチキ 検索

地域と共に
創業50年の信頼と実績

ARIMURA
株式会社 有村紙工

三芳町上富844-2 TEL 049-258-6721
www.arimurashikou.com/

窓ガラスが割れて
困った時は

049
257-8731

近所で安心

有秋山ガラスサッシ
AKIYAMA
富士見市上南畑12-1

秋山ガラスサッシ 検索

地震から身を守るための9か条

1. わが身の安全を確保する

地震が起こったら、まず身の安全を確保しましょう。



6. あわてて外に飛び出さない

家にとどまる方が安全な場合もあります。外に出るときは、瓦やガラスなどの落下物に注意して、落ち着いて行動しましょう。避難するときはブレーカーを落としましょう。



2. 火の元を確認する

揺れがおさまったら、すぐに調理器具や暖房器具など火の元を確認しましょう。



7. 最小限の荷物を持って、徒歩で避難する

家族の安全を確保し、荷物は必要最小限にして、車は使わず徒歩で避難場所や避難所に避難しましょう。



3. 出口を確保する

建物が歪んで出口が開かなくなる事があるので、ドアを開けて出口を確保しましょう。



8. 狭い路地や塀際、崖や川べりには近付かない

狭い路地や塀際は、瓦が落ちてきたり塀が倒れてくる危険があります。また、崖や川べりは地盤が緩んで崩れやすくなっている場合があります。近付かないようにしましょう。



4. 火が出たら消火する

火事を見つけたら、大声で叫んで隣近所に知らせましょう。協力して、まずは初期消火を行いましょう。



9. 協力して応急救護を行う

お年寄り、体の不自由な人、けが人などに声をかけて、助け合いましょう。



5. 正しい情報を入手する

噂やデマに惑わされず、ラジオなど信頼できる情報をもとに落ち着いて行動しましょう。



くらしの便利帳

防災ガイドマップ・地震ハザードマップ

避難所や防災上重要な施設などを地図上に表した「三芳町防災ガイドマップ」、地震の際の危険度や揺れやすさ、液状化現象の発生可能性、などを表した「三芳町地震ハザードマップ」を作成しています。

地震対策

地震想定概要

町内における地震想定は、「平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査」にならっています。これは、国で実施された活断層調査や首都圏での大規模な地下調査等による、埼玉県周辺の地震の起こり方や揺れの伝わり方の調査結果が反映されたものです。

ここでは、最近の学術的な見解や、国の中央防災会議及び地震調査研究推進本部による地震の評価結果を考慮し、埼玉県に大きな影響を及ぼす地震として、下に示す地震が想定地震として設定されています。

<県被害想定調査による想定地震一覧(首都直下地震)>

想定地震	マグニチュード	町内想定震度	地震のタイプ	今後30年以内にM7級の地震が発生する確率
東京湾北部地震	7.3	6弱	海溝型地震	70%
茨城県南部地震	7.3	5強		ほぼ0%
元禄型関東地震	8.2	5強		0.008%以下
関東平野北西縁断層帯地震	8.1	6弱	活断層型地震	2%以下
立川断層帯地震	7.4	6弱	海溝型地震	70%
都心南部直下地震※	7.3	6弱		

※都心南部直下地震は、国の中央防災会議が発表したもの

家具を固定しよう

地震対策でもっとも身近にできるのが家具類の転倒防止です。1995年の阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊・家具などの転倒による圧迫死が死亡者全体の約88%でした。室内での居住者被害を防ぎ、安全な避難経路を確保するためにも、家具を固定しておくことが重要です。家庭で知恵を出し合って、安全・安心な暮らしを確保しましょう。

家具転倒防止の事例

本棚	壁と本棚をベルトで固定
戸棚	扉に金具などを使って開閉防止
サイドボード	柵を使って落下防止
食器棚	L字型金具を使って壁などに固定
ピアノ	①台の下に固定板を敷く ②固定板にピアノ足を金具で固定
タンス	①壁などに金具で固定 ②上下の家具を金具で固定 ③差し木などをタンスの下に入れて転倒防止 ④下地のしっかりした天井との間を固定

家の中の安全対策ポイント



- ・家具を固定するときは、柱や壁の下地のある部分などに金具等を取り付ける
- ・じゅうたんなどのやわらかい床は滑るため、背の高い家具は置かない
- ・家具の上部には軽いものを、下部には重いものを収納する
- ・寝る場所や出入り口付近には家具を置かない
- ・ガラス(窓、家具)に飛散防止フィルムを貼る

洪水ハザードマップ(荒川・柳瀬川)

図 道路交通課 ☎内線224～226

洪水ハザードマップとは

三芳町では、荒川と柳瀬川がはん濫した場合を想定し、浸水の予想される区域や浸水の程度、避難等の情報を住民の皆さんに提供し、事前の備えに役立てていただくことを目的に三芳町洪水ハザードマップを作成しました。

指定避難所

図 自治安心課 ☎内線265～267

三芳町の指定避難所のご案内です。もしもの時のために、事前に確認しておきましょう。



埼玉県入間郡
三芳町

河川のはん濫による浸水区域及び浸水深は国土交通省及び埼玉県により公表されている1/1000年確立以上の想定最大規模降雨による浸水想定区域図及び水害リスク情報図を基に作成しています。

荒川については、荒川流域の72時間総雨量632mm、新河岸川流域の48時間総雨量746mmにより河川の水位が上昇しはん濫し浸水した場合を想定しています。

この洪水ハザードマップを活用し、いざという時に備えて想定される浸水区域や浸水深、避難の方向や避難場所を確認し、家族や地域の人々と避難時の行動や日頃からの備えを確認し、活用していただくことをお願いします。

(洪水ハザードマップは平成17年の水防法の一部改正により、住民への周知が市町村に義務づけられています。)

想定される浸水状況と避難の方向

	想定される浸水状況	避難の方向
場合 荒川の	南東の方向から柳瀬川沿いに浸水してきます。三芳町では町東南部の竹間沢東付近が浸水します。	竹間沢東地区の人々は竹間沢小学校方向へ避難してください。
場合 柳瀬川の	柳瀬川沿いが浸水し、三芳町では町東南部の竹間沢東付近が該当します。	竹間沢東地区の人々は竹間沢小学校方向へ避難してください。

雨の降り方や土地利用形態の変化などにより、浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

内水ハザードマップ

図 上下水道課 ☎274-1014

近年、雨が局地的に短時間で大量に降る「ゲリラ豪雨」が多く発生し、都市化による地下浸透量の減少などにより、雨水を排水しきれない「内水はん濫」が発生しています。三芳町では浸水実績のあった箇所を元に、この内水ハザードマップを作成しました。

浸水実績箇所、避難時危険箇所、避難場所、避難時の注意点や日頃の防災・浸水対策などについて記載していますので、もしもの時に備えて参考にしてください。

三芳町内水ハザードマップは、下記の公共施設で配布しています。

- ◆配布場所 上下水道課(浄水場内)、自治安心課、藤久保出張所、竹間沢出張所、藤久保公民館、竹間沢公民館、中央公民館

指定避難所一覧

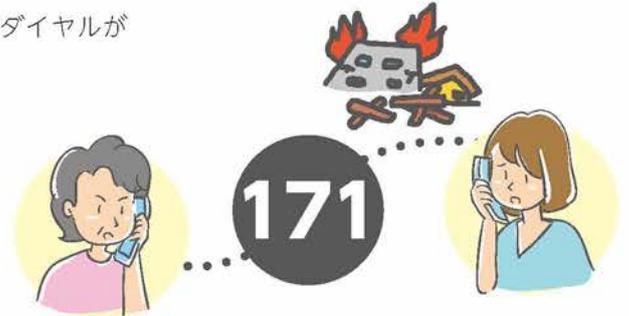
	施設名	所在地	電話
1	上富小学校	上富1267-4	☎049-258-6808
2	三芳中学校	北永井350	☎049-258-0675
3	三芳小学校	北永井343	☎049-258-0674
4	藤久保小学校	藤久保7233	☎049-258-0555

	施設名	所在地	電話
5	三芳東中学校	藤久保610-1	☎049-258-5188
6	唐沢小学校	藤久保410-2	☎049-258-8900
7	藤久保中学校	藤久保420-2	☎049-258-3232
8	竹間沢小学校	竹間沢550-1	☎049-258-3235

■災害用伝言ダイヤル(171)について

大災害に際し、被災地との通話が困難になった場合、災害用伝言ダイヤルが使用できます。

171 をダイヤルした後、
ガイダンスに従ってください。



■災害用伝言板サービス

災害発生時などに、携帯電話を利用して安否情報を登録でき、携帯電話やパソコンから確認することができます。



- NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>
- KDDI:au <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- ソフトバンクモバイル <http://dengon.softbank.ne.jp/>
- Y!モバイル <http://dengon.emnet.ne.jp/>
- Y!モバイル <http://dengon.willcom-inc.com>

Twitter情報配信

町では、Twitterによる情報の配信も行っています。登録なしでも、町からの情報を見ることができます。
アカウント/miyoshi_machi

防災行政無線電話応答サービス

自治安心課 ☎内線265~267

聞き取ることのできなかった防災行政無線の放送内容を電話で確認することができます(定時放送、国の緊急放送、J-ALERTを除く)。

☎0800-800-9912

※電話通話料は町が負担します。



全国瞬時警報システム(J-ALERT)

自治安心課 ☎内線265~267

テロ情報やミサイル発射情報など、対処に時間的余裕のない緊急情報を、国が衛星通信ネットワークを用いて直接送信し、町の防災行政無線を自動起動することにより、警報を住民へ瞬時に伝達するシステムです。

これらの情報が放送された時は、テレビやラジオをつけて情報に注意し、身の安全を確保して落ち着いて行動するようにしましょう。

- ※1これらの情報は、自動的に放送するシステムのため深夜でも放送されますことをご承知おきください。
- ※2このシステムは、国のコンピュータが、人の手を介さず自動的に発信するシステムですので誤報などの可能性があります。その場合は誤報キャンセル放送が流れます。
- ※3緊急地震速報の際、直下型地震や震源が近い場合は、速報が間に合わないことがあります。

警報が発令されたら

◆屋内にいる場合

ドアや窓を全部閉め(地震の場合には、ドアを開けて出口を確保しておく)、ガス・水道・換気扇を止めましょう。また、ドア、壁、窓ガラスから離れましょう。

◆屋外にいる場合

近くのできるだけ頑丈な建物に避難し、建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守りましょう。地震の場合には、広場など倒壊の心配がないところへ避難しましょう。車を運転中の場合は、できるだけ道路以外の場所に停めてください。やむを得ず道路に置いて避難する場合は、道路の左側端に沿ってキーを付けたまま駐車するなど、緊急通行車輛の妨げにならないようにしてください。

三芳町地域コミュニティメール

自治安心課 ☎内線265～267

三芳町では「NPOきずな※」と協働により、みなさまのニーズに合わせて地域の情報をタイムリーにメールでお届けします。

特に、緊急時の防災行政無線だけでは情報伝達ができない人（お仕事先で町内にいない人、屋内にいる人、聴覚障がい者等）に、より確実に情報をお届けするツールとして、ぜひご利用ください。

防犯情報につきましては、「発する21」と「東入間警察署」との地域安全に関する協定書に基づき、お届けしています。
※特定非営利活動法人 安心安全ネットワーク きずな

登録方法

QRコード（二次元バーコード）が接続できる携帯電話なら、右のバーコードを読み取って接続してください。



※QRコードは（株）デンソーウェブの登録商標です

配信情報（緊急情報、防犯・防災情報は必須。その他は、ニーズにより選択できます。）

◆配信情報

カテゴリ	内容
緊急情報	災害時または災害の発生する恐れがある場合に、三芳町からのお知らせをお届けします。
防犯・防災情報	事件、事故、不審者及び災害情報等について、東入間警察署並びに入間東部地区消防組合からのお知らせをお届けします。
イベント情報	イベント等の開催情報について、三芳町や「NPOきずな」からのお知らせをお届けします。
地域情報	このネットワークを応援いただいているお店や企業からのお得な情報について、「NPOきずな」からのお知らせをお届けします。
Twitter情報配信	ツイッターを通じて、災害情報やイベント情報など、町の“旬”な情報をお伝えしています。

緊急通報先

●事件・事故など	110	
	三芳交番	☎258-4402
	東入間警察署	☎269-0110
●火災・救急など	119	
	西消防署三芳分署	☎259-2036
	入間東部地区事務組合消防本部	☎261-6000
●断水	上下水道課	☎274-1014
●停電	東京電力(株)	☎0120-995-442
●その他の問い合わせ	三芳町役場	☎258-0019

地域防災のながれ

自治安心課 ☎内線265～267

町では、準備情報のない震災発生時における初期行動について、自助・共助・公助の動きを時系列にし、それぞれがどのように行動すればよいか、どのように協力できるか、標準的な動きが時系列で分かるように「三芳町地域防災初期行動マニュアル—震災に備えて—」を策定しています。公民館等公共施設にありますので、いざというときの動きを確認しておきましょう。

各行政区ではそれぞれ一時避難地（集会所、子供広場など）に地区の対策本部を設置し、区内の被害情報を収集、まとまって指定避難所へ向かうことになります。

地域の初期行動イメージ



避難場所

指定緊急避難場所/ 指定避難所	対象行政区(原則)
①上富小学校	上富1、2区 上富3区(関越自動車道より西)
②三芳中学校	上富3区(関越自動車道より東) 北永井1、2区
③三芳小学校	北永井3区 藤久保5区(国道254号より西) 藤久保6区(国道254号より西)
④藤久保小学校	藤久保2、3区 藤久保5区(国道254号より東) 藤久保6区(国道254号より東)
⑤三芳東中学校	藤久保4区
⑥唐沢小学校	藤久保1区
⑦藤久保中学校	みよし台1区
⑧竹間沢小学校	竹間沢1区

災害時要援護者避難支援プラン

自治安心課 ☎内線265～267

町では、災害時に自力で避難することができず、ご家族などの援助も困難な人々の避難を、地域の人たちで支援する仕組みづくりを進めています。災害時に安否確認や救助通報などの避難支援が必要な人は是非、災害時要援護者名簿への登録をお願いいたします。

◆登録要件

- (1) 要介護度3以上の人
- (2) 身体障害者手帳(1・2級)、療育手帳(㊦・A)、または精神障害者保健福祉手帳(1・2級)をお持ちの人
- (3) 難病を患っている人
- (4) 70歳以上の独り暮らしの高齢者の人、または70歳以上の高齢者のみの世帯
- (5) その他、自力避難が難しい人(時間帯によってご家族などの援助が困難な人など)

登録のお申し込みは、役場(自治安心課・福祉課・健康増進課)か社会福祉協議会、もしくはお近くの民生委員、行政区長、消防団にお気軽にご相談ください。登録された情報につきましては、お住まいの地域の支援機関、避難支援者に、必要最小限の範囲で提供されます。名簿は適正かつ厳重な管理を行い、申し込まれた人の避難支援以外の目的には使用いたしません。